

平成 28 年 9 月 21 日

ドッジボールを愛する全ての方へ

去る 7 月 23 日、第 26 回全日本ドッジボール選手権 滋賀県大会に京都府ドッジボール協会より審判員として派遣いたしました「岡田 博氏」が大会中に倒れ帰らぬ人となってしまいました。痛恨の極みであります。

ここに謹んで哀悼の意を表させていただきます。

京都府ドッジボール協会は、今回の件を省み、今後このような事故が起きない様に大会運営に留意して参ります。そして、次のことを提案致します。

- ① 各チームの代表者・監督の皆様は、自チーム所属の審判員のスポーツ傷害保険等、加入の有無をお調べいただき未加入の場合は、速やかに加入してください。
- ② チームに所属されていない審判員の方は、京都府協会事務局までご連絡ください。
- ③ 今後の大会募集要項には、次の文を掲載します。

「審判員（帯同を含む）の皆様は、万全の体調で大会が迎えられるように体調管理をお願いします。また、大会当日には、競技委員長(または審判長)より健康状態の把握をさせていただきます。

大会中体調に不安を覚えた場合、速やかに救護室で看護師付添いのもと休息を取っていただきます。短時間の休憩は、審判控室で複数の方と取ってください。(スタッフが付き添う場合もあります。)」

以上 京都府ドッジボール協会の思いをくんでいただきご理解ご協力をお願いいたします。

京都府ドッジボール協会
理事長 齋 藤 誠